

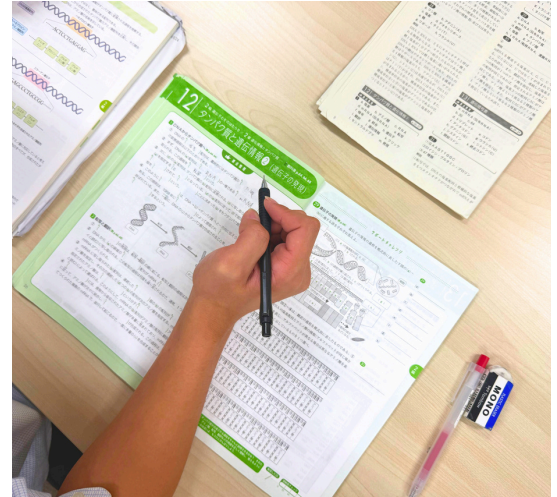


■ 最近のまちなかは...

涼しい日が増え、秋を感じる今日この頃ですね。まちなか鳳雛塾では、夏から続けている学習に引き続き取り組む塾生たちの姿が見られます。

総合型選抜などの推薦入試や公務員試験を控えた生徒たちは、志望理由書の作成や模擬面接など、本番を意識した対策に集中しています。一般受験に向けて勉強を続ける生徒も、日々の学習に黙々と取り組み、受験モードがより一層高まっています。

一方、1・2年生も日頃の学習を計画的に進めています。分からないところを講師に質問したり、問題演習を繰り返したりと、それぞれの課題に合わせて学習を進めています。学年や目標は違っても、「頑張りたい」という気持ちは同じ。今日も塾生たちが、それぞれの目標に向かって一歩ずつ前進しています。



■ 鳳雛ゼミが始まります！

今年度も、能登高校地域学講座「鳳雛ゼミ」が始まります！

鳳雛ゼミは、能登高校生と地域の方々が一緒になって、地域について考え、対話する学びの場です。地域のことを「知る」だけでなく、さまざまなテーマをきっかけに、自分自身の考えや価値観を見つめ直していきます。

今年度最初のテーマは、「私、そしてこの町は、なぜ祭りに熱狂し心が動かされるのか」。能登を代表する文化の一つである「祭り」を題材に、実際に祭りに携わる方のお話を伺いながら、なぜ私たちは祭りに心を動かされるのかを考えます。ワークや参加者同士の対話を通して、自分なりの「熱狂の理由」を掘り下げていきます。

地域の方との対話から、どんな気づきや新しい問いが生まれるのでしょうか。今年度も、能登高校生と地域の皆さんと一緒に学び、語り合う時間を大切にしていきます。2026年度の鳳雛ゼミにも、ぜひご注目ください！

能登高校地域学講座

鳳雛ゼミ

【日時】2026年10月3日(土) 13:00~17:00
【会場】視聴覚室 土曜スクール後 地域の誰でも参加可能！

私、そしてこの町は、なぜ祭りに熱狂し心が動かされるのか

どんな人におすすめ？

祭りが好き
熱い大人と話してみたい
自分の思いや熱意を言葉にするのが少し苦手
能登の祭り文化に関心がある、もっと知りたい

当日の流れ

1. 想い・気持ちを言葉にするワーク
気持ちはどうやって言葉で表現できるだろう？
2. ゲストトーク
神輿の担ぎ手が語る
「私たちが祭りに心を動かされる理由」
3. みんなで話し合う
自分たちの「祭りに熱狂する理由・要素」を掘り下げる

ゲストスピーカー

酒肴神社あはれ神輿保存会 今年初めて神輿を担いだ担ぎ手
会員 田代 信夫 尾形 結熙

主催
能登高校魅力化プロジェクト
能登高校を応援する会
能登町役場 企画財政課

お申し込み

1人参加・飛び込み参加もOK

第1回鳳雛ゼミ

ー 私、そしてこの町は、なぜ祭りに熱狂し心が動かされるのかー

【日 時】2026年10月3日(土) 13:00~17:00

【会 場】能登高校視聴覚室

事前申込は
こちらから

ー 一人参加・当日飛び込みも大歓迎！



■ 沖縄県本部町の皆さんが来塾！



もとぶ教育魅力化PJTの
取り組みはこちら



9月17日、沖縄県本部町で「もとぶ教育魅力化プロジェクト」に取り組む3名の皆さんが、まちなか鳳雛塾へ視察にお越しく下さいました。

もとぶ教育魅力化プロジェクトでは、中学生向け・高校生向けの公営塾の運営をはじめ、地域の子どもたちを対象としたさまざまな教育活動に取り組んでいます。今回の視察では、能登高校魅力化プロジェクトの取り組みについて紹介したほか、塾内を見学していただき、スタッフや町役場職員を交えて意見交換を行いました。

意見交換では、公営塾の運営や高校魅力化、地域と学校との関わりなど、それぞれの取り組みについて情報を共有しました。また、本部町で実施している生徒向けアクティビティについても紹介していただき、能登とはまた違った地域での教育の工夫を知る貴重な機会となりました。

地域は違っても、子どもたちの学びを支え、地域と学校をつないでいく中で抱える課題には、共通する部分もたくさんあります。互いの取り組みや工夫を知ること、新たな気づきや今後の活動のヒントが生まれる、充実した意見交換の時間となりました。

もとぶ教育魅力化プロジェクトの皆さん、遠路はるばるお越しいただき、ありがとうございました！今回のご縁を大切に、これからも地域を越えて交流していけたら嬉しいです。次はぜひ、私たちが本部町へお邪魔させてください！

■ 卒塾生進路マップが完成



まちなか鳳雛塾に「卒塾生進路マップ」が完成しました！これまで塾を卒塾した先輩たちの卒業後の進路を、日本地図にまとめたものです。

地図にしてみると、能登を飛び出し、全国各地へ進んでいることが改めて分かります。「こんな地域にも先輩がいるんだ」「気になっている学校に進んだ先輩もいる」など、新たな発見があるかもしれません。

先輩たちが選んだ道を知ることは、自分の進路を考えるヒントの一つ。気になる学校や地域があれば、先輩の話を聞いてみるのもよいですね。このマップが、これからの進路を考えるきっかけになれば嬉しいです。ぜひ立ち止まって眺めてみてください！

RECOMMEND

まちなか鳳雛塾STAFF わたしのすきなもの

VOL.5 木村聡

サッカー



サッカー日本代表 森保一監督との一枚！

私が愛してやまないのはサッカー。1998年フランス、2002年日韓、2006年ドイツとW杯3大会を現地観戦した熱狂組ですが、能登移住後は浦和レッズやツエーゲン金沢を年数回スタジアム観戦するのが最高の楽しみ。行けない日はTVやスマホの画面で観戦し、ゴールが決まれば一人ガッツポーズ！今の野望は2030年W杯を家族で現地観戦すること。その時は長期休暇をいただきます（笑）私のサッカー愛は止まりません。